令和５年度全国中学校体育大会
地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則　まとめ

競技部	登録	二重登録	地域移行	資格	同一学校	その他
陸上	日本陸上競技連盟（団体）				ﾘﾚｰ駅伝	複数種目出場時は同一所属から
水泳	日本水泳連盟（団体）					学校所在地の都道府県から参加
バスケットボール			○ ①地域移行モデル地区・自治体主体 ②地域移行の受け皿（複数学校生徒で<u>学校単位</u>）			
サッカー	ＪＦＡ					U-15チーム（運営団体・母体となるクラブ）がクラブユース連盟に加盟登録していないこと
ハンドボール	日本ハンドボール協会（チーム・個人）	×				日本協会主催 全国クラブ大会（予選含）に参加した場合×
軟式野球	都道府県軟式野球連盟			【クラブ指導者】 日本スポーツ協会公認 コーチ１・コーチ３（軟式野球） BFJ公認野球指導者基礎Ⅰ（U-15） いずれか 審判員→全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会公認３級審判員以上		
体操	都道府県体操協会				団体	上位大会出場枠が複数の場合、最低１は学校登録団体 同一校生徒構成の部活・クラブは上位のみ上位大会へ
新体操	日本体操協会（所属団体・指導者）			【監督】 日本体操協会の登録を済ませている者	団体	同一学校から学校とクラブ２チームは×
バレーボール	ＪＶＡ－ＭＲＳ（チーム・個人）			【クラブ指導者】 日本スポーツ協会公認の指導者 2026度～必須	× 同一学校生徒のみの編成不可	募集要項やHPで公募していること
ソフトテニス			地域移行の判断は、県中体連			
卓球	日本卓球協会・都道府県卓球連盟		○R5	【クラブ指導者】 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球<u>公認コーチ１以上</u>）R7～最低1名在籍必須		クラブ構成員は20歳以上の代表・事務・指導者と所属中学生
バドミントン	日本バドミントン協会・都道府県協会会員（団体）			【クラブ指導者】 日本バドミントン協会公認審判員資格（３級以上）もしくは都道府県審判講習会参加 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）R8～最低1名所属必須		クラブ構成員は20歳以上の代表・事務・指導者と所属中学生 シングルス＋ダブルス× 事務が協会登録「管理者」 指導者はチーム重複○
ソフトボール	日本ソフトボール協会（ブロック大会～）（個人名）		部活動としても可 県中体連専門委員長の判断（合同規程を満たす＋学校教員等の指導が条件）			都道府県大会レベルから（下部大会から検討○） １年以上の登録・活動実績
柔道	全日本柔道連盟（R4年度内に県柔道連盟を通して） 団体戦→団体登録／個人戦→競技者登録			【引率・監督・帯同コーチ】 全日本柔道連盟公認指導者資格Ａ指導員またはＢ指導員以上（全国） Ｃ指導員以上（地区）		柔道修業期間6ヶ月以上経過した中学生
剣道			団体 ①地域移行モデル地区・自治体・教育委員会認定 ②地域移行の受け皿　県中体連・専門部で判断			団体戦・個人戦共に同一団体３年間同一団体からの出場が望ましい
相撲	日本相撲連盟（会員）					エントリーの際に登録番号と在籍校名記載
スキー	<u>全日本スキー連盟</u>					<u>在籍している学校が所在する都道府県の予選会を通過している者</u>
スケート（スピード・フィギア）	<u>日本スケート連盟</u>					<u>選手が在籍する中学校所在地の都道府県より出場</u>
スケート（アイスホッケー）	日本アイスホッケー連盟（チーム・選手） その年度の指定された期日までに			【監督・引率責任者】 <u>日本スポーツ協会認定</u>指導者資格		指定された期日までの連盟登録必要